

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トミタ
 コード番号 8147 URL <http://www.tomitai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 富田 薫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 中村 龍二

TEL 03-3765-1219

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,755	3.6	587	27.6	620	20.1	409	10.6
27年3月期第2四半期	10,379	△2.5	460	△17.9	516	△10.8	370	△13.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 252百万円 (△37.5%) 27年3月期第2四半期 404百万円 (△34.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	73.81	—
27年3月期第2四半期	66.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	13,381	6,739	49.2	1,187.14
27年3月期	13,534	6,610	47.7	1,162.75

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 6,585百万円 27年3月期 6,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期 期末配当の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 10円00銭

28年3月期 期末配当の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	3.5	900	△6.5	1,020	△8.5	640	△12.2	115.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	6,158,000 株	27年3月期	6,158,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	610,264 株	27年3月期	610,212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	5,547,768 株	27年3月期2Q	5,547,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要因を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に緩やかな景気の回復が続きました。

わが国の工作機械業界は、当第2四半期連結累計期間は、国内では需要が回復し前年同期比27.8%増加しましたが、海外は中国や東南アジア等新興国向けの需要が減少し前年同期比14.5%減少となったため、国内外全体の受注額は0.7%減少し7,559億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱い商品とする当社グループの受注・売上につきましては、海外部門は東南アジア地域での受注・売上減を主因として減少、国内部門は景気回復が続く中で需要が回復し増加しました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は107億5千5百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は5億8千7百万円（同27.6%増）、経常利益は6億2千万円（同20.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億9百万円（同10.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

日本

工作機械の受注・売上が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は70億2千8百万円（前年同期比11.9%増）となり、営業利益は3億5百万円（同58.6%増）となりました。

北米

自動車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億5千3百万円（前年同期比6.6%減）となりましたが、経費節減等に勤め営業利益は1億7千6百万円（同24.4%増）となりました。

欧州

自動車メーカー向けの受注・売上が回復し、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億1千8百万円（前年同期比11.6%増）となり、営業利益は2千9百万円（同83.6%増）となりました。

アジア

自動車・2輪車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は13億5千5百万円（前年同期比16.2%減）となり、営業利益は3千万円（同44.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は133億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千2百万円減少しました。これは主として商品の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は66億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ、2億8千1百万円減少しました。これは主として支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は67億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千9百万円増加しました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」と言う）は営業活動による収入を主因として、前年同期比8億9千5百万円増加し、当連結会計年度末には39億9千9百万円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による収入は5億2千3百万円（前年同期は6億1千6百万円の収入）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による収入は8百万円（前年同期は1千8百万円の収入）となりました。これは主として不動産賃貸収入によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による支出は1億5千万円（前年同期は1億1千7百万円の支出）となりました。これは主として配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点では、平成27年11月12日に発表しました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,591,904	4,004,977
受取手形及び売掛金	4,875,944	4,740,463
商品	797,630	534,713
その他	688,728	713,810
流動資産合計	9,954,208	9,993,964
固定資産		
有形固定資産	1,124,636	1,116,015
無形固定資産	36,656	30,383
投資その他の資産		
投資有価証券	1,304,477	1,122,188
投資土地	787,862	787,862
その他	342,824	345,988
貸倒引当金	△16,150	△14,650
投資その他の資産合計	2,419,014	2,241,388
固定資産合計	3,580,308	3,387,788
資産合計	13,534,517	13,381,753
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,607,617	4,282,619
短期借入金	279,297	272,047
未払法人税等	150,322	158,831
賞与引当金	104,280	91,280
役員賞与引当金	39,000	-
その他	785,420	949,282
流動負債合計	5,965,936	5,754,060
固定負債		
長期借入金	16,720	-
役員退職慰労引当金	250,733	259,786
退職給付に係る負債	2,430	2,718
その他	688,296	625,611
固定負債合計	958,180	888,116
負債合計	6,924,117	6,642,177

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,500	397,500
資本剰余金	280,300	280,300
利益剰余金	4,598,003	4,885,427
自己株式	△131,490	△131,532
株主資本合計	5,144,312	5,431,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	580,693	452,757
繰延ヘッジ損益	△1,115	3,151
土地再評価差額金	511,345	511,345
為替換算調整勘定	215,464	186,998
その他の包括利益累計額合計	1,306,388	1,154,252
非支配株主持分	159,699	153,628
純資産合計	6,610,399	6,739,575
負債純資産合計	13,534,517	13,381,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	10,379,559	10,755,249
売上原価	8,832,431	8,971,677
売上総利益	1,547,128	1,783,572
販売費及び一般管理費	1,086,716	1,195,992
営業利益	460,411	587,579
営業外収益		
受取利息	2,298	3,203
受取配当金	7,597	12,123
受取賃貸料	43,302	43,561
その他	25,420	13,417
営業外収益合計	78,618	72,306
営業外費用		
支払利息	2,939	2,426
不動産賃貸費用	12,320	14,550
為替差損	-	15,113
債権売却損	4,712	4,582
その他	2,781	3,033
営業外費用合計	22,754	39,706
経常利益	516,275	620,179
特別利益		
固定資産売却益	42	1,322
特別利益合計	42	1,322
特別損失		
固定資産除却損	0	-
減損損失	13,922	-
特別損失合計	13,922	-
税金等調整前四半期純利益	502,396	621,501
法人税、住民税及び事業税	109,187	195,364
法人税等調整額	25,947	21,364
法人税等合計	135,135	216,729
四半期純利益	367,260	404,772
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,967	△4,703
親会社株主に帰属する四半期純利益	370,227	409,475

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	367,260	404,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111,853	△127,936
繰延ヘッジ損益	998	4,266
為替換算調整勘定	△76,097	△28,702
その他の包括利益合計	36,753	△152,371
四半期包括利益	404,014	252,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	411,613	257,339
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,599	△4,938

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	502,396	621,501
減価償却費	25,187	27,832
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,486	8,812
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,500	△13,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△31,000	△39,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,700	△1,500
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	132	262
受取利息及び受取配当金	△9,895	△15,326
支払利息	2,939	2,426
為替差損益 (△は益)	△7,457	△15,468
減損損失	13,922	-
固定資産除売却損益 (△は益)	△42	△1,322
売上債権の増減額 (△は増加)	△405,821	147,852
たな卸資産の増減額 (△は増加)	278,122	267,337
仕入債務の増減額 (△は減少)	568,220	△374,859
前渡金の増減額 (△は増加)	478,054	△146,481
前受金の増減額 (△は減少)	△588,773	164,528
未収消費税等の増減額 (△は増加)	46,468	123,005
その他	△37,719	△56,592
小計	840,019	700,007
利息及び配当金の受取額	9,895	15,326
利息の支払額	△2,935	△2,409
法人税等の支払額	△230,384	△189,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	616,595	523,566
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,305	△12,729
有形固定資産の売却による収入	42	1,322
投資有価証券の取得による支出	△5,531	△6,342
投資有価証券の売却による収入	2,225	-
貸付金の回収による収入	500	500
投資不動産の売却による収入	19,982	-
その他	25,827	25,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,741	8,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△24,990	△24,990
自己株式の取得による支出	-	△41
配当金の支払額	△88,765	△122,051
非支配株主への配当金の支払額	△969	△1,131
その他	△2,762	△2,611
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,487	△150,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,854	31,847
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	489,994	413,073
現金及び現金同等物の期首残高	2,614,417	3,586,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,104,412	3,999,977

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	6,278,806	2,198,023	285,323	1,617,405	10,379,559
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,412,370	11,475	1,419	10,421	1,435,687
計	7,691,177	2,209,498	286,743	1,627,826	11,815,247
セグメント利益	192,457	141,511	16,093	55,534	405,597

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	405,597
セグメント間取引消去	54,814
四半期連結損益計算書の営業利益	460,411

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	7,028,129	2,053,048	318,279	1,355,792	10,755,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,412,952	1,760	4,923	52,899	1,472,536
計	8,441,082	2,054,809	323,202	1,408,691	12,227,786
セグメント利益	305,203	176,002	29,553	30,622	541,382

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	541,382
セグメント間取引消去	46,197
四半期連結損益計算書の営業利益	587,579

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。